

公共交通におけるバリアフリーの取組について



平成31年2月15日（金）

埼玉県企画財政部交通政策課



公共交通機関のバリアフリー化

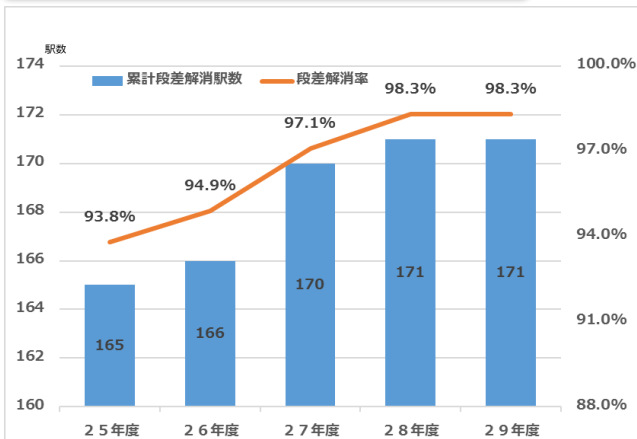
鉄道

駅の段差解消

地域の拠点である鉄道駅をだれにでも親しまれ、利用しやすいものとするため、駅の段差解消などの取組を促進しています。エレベーター、スロープ、障害者対応型トイレなど駅施設の整備を進める市町村を支援している。

現状値 **98.3%** (平成29年度末) ▶ 目標 **100%**

県内対象駅※の段差解消推移・実績



※対象駅は1日の利用者数3,000人以上の駅



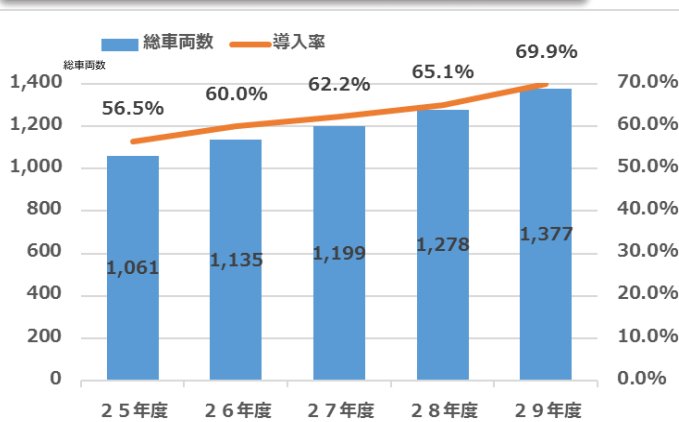
バス

ノンステップバスの導入

高齢者や障害者等の乗降の利便性向上のため、ノンステップバスの導入を促進しています。平成31年度までに、県内ノンステップバス導入率70%を目標に、バス事業者を支援している。

現状値 **69.9%** (平成29年度末) ▶ 目標 **70%** (平成31年度末)

県内ノンステップバス導入率推移・実績



ノンステップバス導入状況 (平成29年度末)

- ・ 県内バス合計車両数 1969両
- ・ 県内ノンステップバス導入車両数 1377両
- ・ 平成29年度県補助車両数 40両

平成30年度県補助車両数 (見込み) 32両



タクシー

UDタクシー・福祉タクシーの導入

高齢者や障害者をはじめ誰もが利用しやすいタクシーの普及促進を図るため、ユニバーサルデザインタクシー(UDタクシー)や福祉タクシーの導入を促進している。

平成30年度県補助車両数 (見込み)

・ UDタクシー車両等 **157**台

■ UDタクシー

車椅子の方を始め、高齢者や妊産婦、子供連れなど利用者にとって乗降の配慮がなされているタクシー。



UDタクシー



福祉タクシー

駅ホームからの転落防止対策

ハード対策

ホームドアの整備促進

ホームドア整備に対し、経費の一部を助成している。



東武鉄道 和光市駅

対象：平成29年度
JR京浜東北線川口駅・西川口駅
東武東上線川越駅・朝霞駅
平成30年度
JR京浜東北線川口駅・西川口駅・
蕨駅
東武伊勢崎線新越谷駅・北越谷駅
東武東上線朝霞駅・志木駅

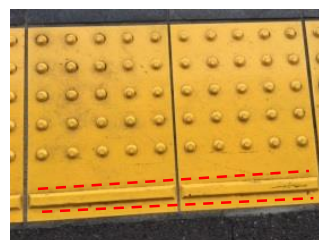
内方線付き点状ブロックの整備促進

内方線付き点状ブロックの整備補助を行う市町村に対し、経費の一部を助成している。

対象：平成29年度
8市12駅
平成30年度
8市町8駅



既存の点状ブロック



内方線付き点状ブロック

ソフト対策

駅ホーム声かけサポート講習会（H29～）

関係市及び鉄道事業者と連携し、鉄道を利用される視覚障害者の方が駅ホームからの転落や列車との接触などの事故に遭わないよう、駅ホームで積極的に声かけをしていただくための声かけサポート講習会を開催している。

■平成29年度開催状況（5市5駅）

蕨市（JR蕨駅）、川口市（JR川口駅）、川越市（JR川越駅）、
越谷市（東武越谷駅）、富士見市（東武ふじみ野駅）

■平成30年度開催状況（8市7駅）

草加市（東武獨協大学前駅）、熊谷市（JR熊谷駅）、春日部市（東武春日部駅）、
三郷市（JR三郷駅）、狭山市（西武狭山市駅）、志木市・新座市（東武志木駅）、
上尾市（JR上尾駅）



九都県市首脳会議における取組

視覚障害者等への声かけや見守りなどのソフト対策を更に浸透させるため、鉄道事業者が実施する「声かけ・サポート」運動強化キャンペーンに協力し、公共施設等においてキャンペーンポスターを掲出するとともに、各自治体のホームページ等を活用してキャンペーン情報を発信した。



声かけ・サポートハンドブックの配布



市町村や大学などの関係団体等に配布し、視覚障害者の方に対する声かけサポートの啓発を図る。

←ハンドブックの内容は県HPよりご覧ください！